

様式C（介護ロボット等モニター調査事業 要望書）

令和 3年 7月 28日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

(要望者)

〒136-8670

住所 東京都江東区東砂2-14-5

事業者名	パラマウントベッド株式会社
担当者所属	技術開発本部要素技術部要素1課
担当者名	西浦 想太
電話番号	03-3648-2700
電子メールアドレス	s.nishiura@paramount.co.jp

介護ロボット等モニター調査事業 要望書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式の一環として行う「介護ロボット等モニター調査事業」について、下記の書類を添付して要望します。

記

1. 介護ロボット等モニター調査事業 計画概要書
2. 会社概要（任意様式）
3. これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類（任意様式）
※）実績がない場合は、提出不要

（本書類の取扱いと留意事項について）

- ご提出いただく「介護ロボット等モニター調査事業 計画概要書」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。
従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なお協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご留意ください。

介護ロボット等モニター調査事業 計画概要書

1. 申請者（企業）の概要等

企業名	パラマウントベッド株式会社	
担当者名	西浦 想太	
担当者連絡先	住所	〒136-8670 東京都江東区東砂2-14-5
	電話	03-3648-2700
	電子メールアドレス	s.nishiura@paramount.co.jp
主たる業種	1. 医療・介護用ベッド等および什器備品の製造、販売 2. 医療福祉機器および家具等の製造、販売 3. 上記品目に関する輸出入、リース、レンタル、および保守・修理	
主要な製品	医療・介護用ベッド	
希望する施設等の種類や職種等 希望施設に☑を入れてください 複数選択可	<input checked="" type="checkbox"/> 介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム <input checked="" type="checkbox"/> 介護老人保健施設：老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 <input type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護：グループホーム <input checked="" type="checkbox"/> 特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特定施設入所者生活介護 <input type="checkbox"/> 居宅介護サービス：訪問介護、看護、デイサービス、リハ、福祉用具貸与サービス事業者、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 等 <input type="checkbox"/> ショートステイ <input type="checkbox"/> 障害者福祉施設 <input type="checkbox"/> 医療機関：介護療養型、介護医療院、病院、リハビリテーションセンター 等 <input type="checkbox"/> その他：（ ）	
その他の希望	<介護ロボット導入状況> 弊社製品「眠りSCAN」を全居室に導入いただいているご施設 <希望エリア> 都内、千葉県北西部、埼玉県南部、神奈川県東部（弊社から2時間圏内）	

2. 申請機器の概要（可能な限り詳しくご記入ください。）

機器の名称（仮称）	見守り支援システム「眠りSCAN Viewer」機器連携ソリューション
機器の概要 (写真を添付すること)	想定する使用者、使用場面 <想定する使用者> 介護業務の効率化と質向上の両立を図りたい介護施設および介護職員 複数の機器の導入に負担を感じている介護施設および介護職員 <使用場面> 居室内の見守り・機器から職員への情報伝達・職員間の情報共有
	機能と使用方法、有用性 <眠りSCAN Viewerについて> 見守り支援システム「眠りSCAN Viewer」は、体動センサ「眠りSCAN」のPC用ソフトウェアです。提供開始から10年以上が経過し、介護施設での夜間見守りを中心にご利用いただけるシーンが増えてまいりました。 「眠りSCAN Viewer」の主な機能は以下の2点となります。

- ・ リアルタイムの状態表示（下図 POINT1）
- ・ 睡眠日誌の表示（下図 POINT2）

**POINT
01**

行き届いた見守り・タイムリーなケア

ベッド上の利用者様の状態をリアルタイムでモニタリングできます。「睡眠・覚醒・起き上がり・離床」と状態が変わったときや、呼吸数・心拍数が設定した条件になったときに、スタッフルームのPCや携帯端末に通知するように設定することも可能です*。

また夜間には、利用者様の眠りを妨げないように、目が覚めているタイミングでケアを提供できるように利用することも可能です。

スタッフルームから利用者様全員を見守り

居室で過ごす利用者様の「睡眠・覚醒・起き上がり・離床」が分かるので、利用者様の状態に合わせたケア・見守りが可能です。特にスタッフの少ない夜間に役立ちます。また、就床している利用者様の心拍数・呼吸数もわかります*。



利用者様の生活や行動に合わせたケア

目が覚めているときにケアしたり、利用者様の状態に応じてケアの優先順位づけの判断に使うなど、適切なケアを提供することが、利用者様の安心・安全と満足度の向上につながります。

スタッフの労務環境の改善

居室で過ごす利用者様の状態を見える化することで、スタッフは適切な対応がしやすく、精神的な負担の軽減にもつながります。



リアルタイムモニター機能

居室で過ごす利用者様の「睡眠・覚醒・起き上がり・離床」と就床しているときの「心拍数・呼吸数」をリアルタイムで一覧できます*。

- 120名まで同時表示可能
- PCなどの表示機器とLAN(通信環境)が必要です。

*脈口SCANは、体動を検出するためのセンサーであり、生命に関わる環境下での監視には使用できません。寝廻りなどの大きな体動が多いなど、状況によって呼吸・心拍を検出できない場合があります。生命に関わる監視装置としての性能・機能は有していません。

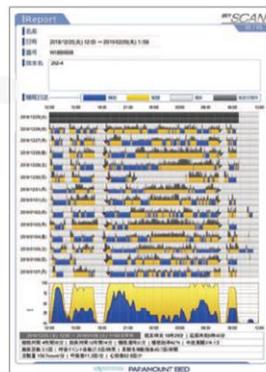
**POINT
02**

個別ケア・ご家族やスタッフなどとの情報共有

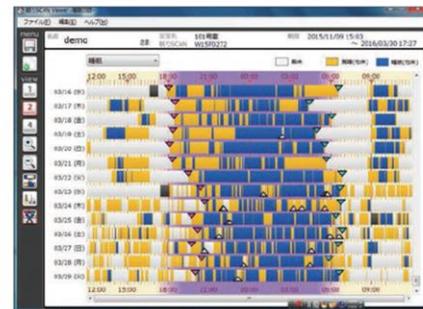
一人ひとりの睡眠状況を把握することができるので、利用者様ごとに、日中・夜間に適したケアプランの検討に役立つほか、レポートとして関係者との情報共有が可能です。

生活状況の見える化

睡眠状況・生活習慣を確認できます。また、測定データからレポートを自動作成することができます。



レポート例



睡眠日誌2週間表示の画像

関係者との情報共有

ご家族やケアマネジャーへの報告、スタッフ間の情報共有に利用できます。また、睡眠導入剤などの投薬効果の検証など、さらに多様な職種間での情報共有にも活用できます。

● 測定結果に基づいて診断・治療をおこなう場合は、医師の指示に従ってください。症状の悪化につながるおそれがあります。

<機能・使用方法・有用性>

見守りシステムには、スタッフステーションの大型モニターやスマートフォン・タブレットで状態および通知を表示するなど、介護職員の皆さまと触れる時間が長いという特徴があります。それを活かすことで介護の生産性向上（質の向上と効率化の両立）にさらに寄与すべく、「眠りSCAN Viewer」と以下の機器・システムとの連携開発を進めてまいりました。

① 介護支援ソフト「安診ネットOne」

機能) 入力されたバイタル情報から異常値を検知することを特徴としたソフトウェアです。異常値を「眠りSCAN Viewer」に表示する連携を行います。

使用方法) 1日に1回、バイタル情報を介護支援ソフトに入力いただきます。その後、異常値を検知すると「眠りSCAN Viewer」のリアルタイムモニター画面に赤色または黄色の枠が自動的に表示されます。

有用性) 頻繁に見ていただく画面上に、いつもと違う様子の方が強調表示されることで、職員間の情報共有、見守り業務の見直しにお役立ていただけます。

② インカム「クリアトークカム」

機能) 「眠りSCAN Viewer」で検出した通知情報をインカムで音声通知する連携を行います。スマートフォンを開かずにハンズフリーで通知内容を確認できます。

使用方法) 職員の方にインカムを装着いただき、職員間のコミュニケーションに利用いただきながら、「眠りSCAN Viewer」の通知情報を聞き取っていただきます。

有用性) 通知情報の確認漏れ、確認時の操作負担を減らすことができます。

③ ネットワークカメラ「眠りSCAN eye」

機能) 「眠りSCAN Viewer」で検出した通知情報とともに居室内に設置したカメラ映像を確認できます。

使用方法) ネットワークカメラを居室内に設置いただき、入居者の方に合わせて「眠りSCAN Viewer」で通知設置を行っていただきます。

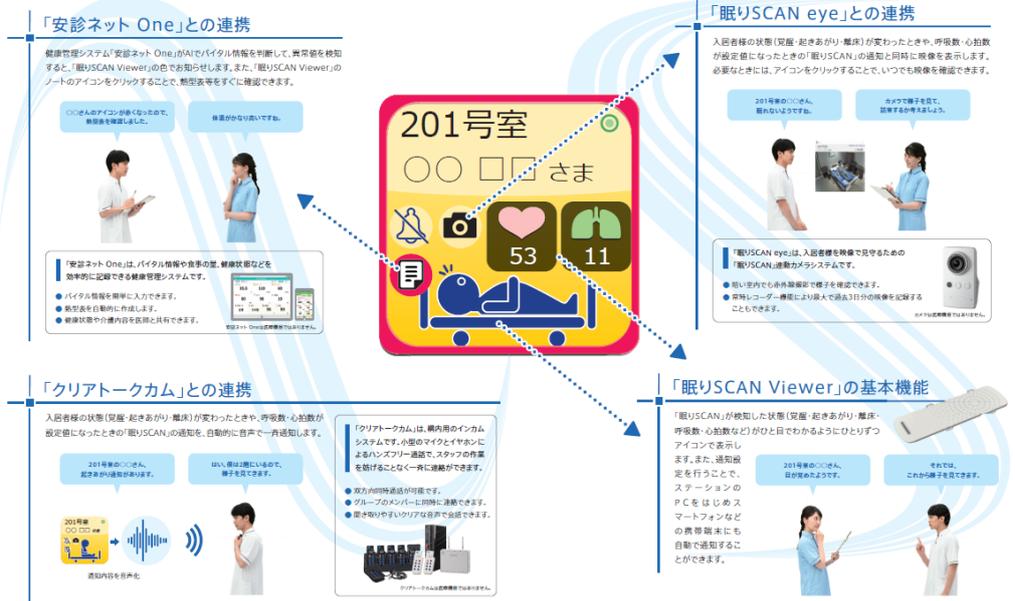
有用性) 通知時の訪室要否、優先順位の判断に利用できます。

④ 温湿度センサ

機能) 居室内に設置した温湿度センサによる温度・湿度情報を「眠りSCAN Viewer」に表示します。

使用方法) 温湿度センサを居室内に設置いただき、「眠りSCAN Viewer」に温度と湿度情報が表示されるようになります。

有用性) 室温変化の早期発見、職員の安心感への寄与を期待しております。



	<p><u>類似する機器との相違</u> 単独の機器・システムは既に存在しておりますが、それぞれを独立して利用する場合、PCやスマートフォンであればアプリケーションの切替えの操作が必要であったり、通知できる情報が単独の製品でできることに限定されたりします。 見守り支援システムを基盤とした連携機能は、操作負担の軽減・使い勝手向上を図ることができると考えております。</p> <p><u>当該機器と介護業務との関連性</u> 見守りに関連する業務の見直し。 ・介護支援ソフトから得られた情報をもとに、夜間巡視のスケジュールを変更。 ・インカムにより確実に通知情報を受け取り、カメラにより訪室要否を判断。 ・室温変化をステーションで確認し、居室内の様子を確認。</p>
現在の開発状況と課題	<p><u>機器に関するリスクアセスメント</u>（性能安全と利用安全の確保対策） ※アセスメント結果を添付して下さい。 システムとして、社内でのリスクアセスメントを実施済み。 ※眠りSCAN本体は、電氣的・機械的な安全性に関する試験を実施して合格済み JIS-T0601-1：2017、JIS-T0601-1-2：2012等から、関連項目を参照し評価を実施</p>
	<p><u>社内や社外モニター調査の実績</u> ※実績ありの場合は、その結果を添付して下さい。</p> <p>① 介護支援ソフト「安診ネットOne」との連携 有料老人ホーム「メディカルケア南ヶ丘」にて連携機能の動作検証を実施。</p> <p>② インカム「クリアトークカム」との連携 特になし。</p> <p>③ ネットワークカメラ「眠りSCAN eye」との連携 介護老人保健施設「舞風台」にて連携機能の動作検証を実施。</p> <p>④ 温湿度センサとの連携 グループホーム「みるいろ」にて連携機能の動作検証を実施。</p>
	<p><u>開発に関する当面の課題</u> 開発終了済。</p>

3. モニター調査の概要

1. 調査のねらい	<p>見守り支援システムと他機器・システムが連携することで、それぞれが単独で提供できる価値に加え、+αの価値を提供できるかどうかを調査のねらいとします。 具体的には、単独のシステムとして利用いただいたときと、「眠りSCAN Viewer」と連携させた状態で利用いただいたときとで、操作負担などが軽減されたかどうか、使い勝手が向上したかどうかを調査します。</p>
2. 調査概要	<p>1) 調査対象： 介護施設の介護職員</p> <p>2) 調査したい場面、場所： 主に見守り・申し送りが必要な時間帯と場所</p> <p>3) 調査期間（日数）： 約2.5か月間 ・現状調査0.5か月 ・機器・システム単独評価：1か月 ・連携機能評価：1か月</p>

	<p>4) 機器の台数： 2ユニット（約20名）に対して必要台数を用意</p>
--	---

4. モニター調査の実施手法（協力施設等へお願いしたい内容）

※本書のP8～9を参考にモニター調査の具体的な実施方法を記載してください。

注) 5つの項目全てを行う必要はありません。（実施しない項目は「特になし」としてください。）

※モニター調査検討委員会等の審議により採択された場合には、当協会及び専門家によるアドバイスをを行います。

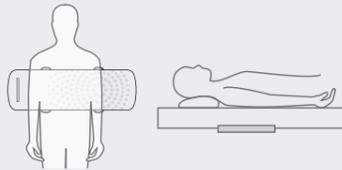
1. 利用対象者の適用範囲に関すること	特になし
2. 利用環境の条件に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弊社製品「眠りSCAN」を全居室に導入いただき、「眠りSCAN Viewer」をすでにご使用されているご施設。 ・ 使用場所において、インカム、ネットワークカメラが通信可能なWi-Fi環境が整っていること。
3. 機器の利用効果に関すること	<p>【調査手法】 □観察法 ■インタビュー法 ■質問紙法 ■その他：</p> <p>【想定する調査方法】 「眠りSCAN Viewer」機器連携ソリューション導入前後での「業務負担軽減」、「質向上」の効果確認を行う。</p> <p>(1) システム概要と運用案</p> <p>●現状調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「眠りSCAN Viewer」の利用状況を確認させていただきます。 <p>●機器・システムの導入、単独利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護支援ソフトを導入。 ・ インカムを導入。 <p>※ネットワークカメラ、温湿度センサは連携動作のみのため未導入。</p> <p>●連携機能の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安診ネット One で検知した異常値を「眠りSCAN Viewer」で表示する。 ・ 「眠りSCAN Viewer」で検出した通知情報をインカムで音声通知する。 ・ ネットワークカメラ「眠りSCAN eye」を導入し、「眠りSCAN Viewer」で検出した通知情報とともに居室内に設置したカメラ映像を確認可能にする。 ・ 温湿度センサから取得した温湿度情報を「眠りSCAN Viewer」で表示する。 <p>(2) 調査方法</p> <p>①アンケート、ヒアリング</p> <p>介護職員を対象に、「眠りSCAN Viewer連携システム」の導入前後の比較調査により、下記項目を質問紙およびインタビューにより評価します。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・精神的負担 ・肉体的負担 <p>②夜間巡視記録の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間巡回等の記録情報より、巡回時の夜間状態変化の有無の確認を行う。 ・夜間の状態変化があった利用者については、「眠りSCAN Viewer」にていつもと違う様子が確認されていたかどうか確認する。 ・業務負担軽減のため、異常ではなかった利用者の巡回頻度を減らしても結果的に運用に問題なかったかの確認をする。
4. 機器の使い勝手に関する事	<p>【調査手法】</p> <p><input type="checkbox"/>観察法 <input checked="" type="checkbox"/>インタビュー法 <input checked="" type="checkbox"/>質問紙法 <input type="checkbox"/>その他：</p> <p>【想定する調査方法】</p> <p>介護職員を対象に、「眠りSCAN Viewer」機器連携ソリューションの導入前後の比較調査を行い、機器の使い勝手を質問紙およびインタビューにより評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 操作のしやすさ 2. SUS（満足度調査）
5. 介護現場での利用の継続性に関する事	<p>【調査手法】</p> <p><input type="checkbox"/>観察法 <input type="checkbox"/>インタビュー法 <input checked="" type="checkbox"/>質問紙法 <input type="checkbox"/>その他：</p> <p>【想定する調査方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 本製品を継続して使いたい？ ② ①の理由 <p>上記①②について、本製品使用後にアンケート調査。 理由に基づき、今後の改良・修正箇所の確認、新商品の開発につなげます。</p>
6. その他	特になし

(注) 必要に応じて記載欄を増やしてください。

眠りSCANの特徴

眠りSCANは、マットレスや敷布団の下に敷いてスイッチを入れるだけで睡眠を計測できる、非装着・非侵襲のセンサーです。身体に何も装着せず、利用者様に機器の存在を感じさせないので、自然な睡眠を計測できます。



as human, for human
PARAMOUNT BED

通信環境

LAN接続やベッドサイド端末(SS-100)との接続によりリアルタイムモニター機能を利用できます。

※:リアルタイムモニター機能を使う、記録された測定データを読み込んでご使用される場合は、LAN環境は必要ありません。専用USBケーブルまたはmicroSD/microSDHCカード(市販品)によりデータの読み込みができます。

無線LANを使用する(NN-1320のみ)



有線LANを使用する(NN-1120・NN-1320共通)

別売のLANコンバーター(NU-L100N)が必要となります。



アクセスポイントの設置イメージ



- 無線LANアクセスポイント(法人用アクセスポイント:必須)
- 管理パソコン(有線LAN接続、固定IPアドレス:必須、専用パソコン:推奨)

眠りSCAN(本体)	無線LAN機能 搭載モデル【オープン価格】			無線LAN機能 非搭載モデル【オープン価格】		
販売名	眠りSCAN(NN-1320)			眠りSCAN(NN-1120)		
製品コード	NN-1320	NN-1320P	NN-1320S	NN-1120	NN-1120P	NN-1120S
医療機器届出番号	一般医療機器 12B1X10020000128			一般医療機器 12B1X10020000125		
寸法・質量	全長78×全幅24.5×全高1.5cm(シート部の高さ1.0cm)・1.0kg(本体のみ)					
最大利用者体重	138kg					
データ記録	内蔵メモリー	最大512時間(約3週間)				
	メモリーカード	microSD/SDHCカード 最大100件(1件当たりの記録時間に制限はなし)*1				
	その他	PC/サーバーなど外部通信で接続された機器(専用ソフトウェアNN-C110が必要)*2				
外部通信	有線LAN	○ IEEE802.3 [別売のLANコンバーター(NU-L100N)が必要です]*3				
	無線LAN(Wi-Fi)	○ IEEE802.11b/g/n(2.4GHz)*4 セキュリティ:WPA-PSK/WPA2-PSK/WPA2-Enterprise 暗号化:TKIP/AES			×	
電源	ACコンセント	対応しているベッド	ベッドサイド端末(SS-100)	ACコンセント	対応しているベッド	ベッドサイド端末(SS-100)
ベッド接続(ベッドからの電源供給)	○ [別売のベッド接続ケーブル(NN-LP10)が必要です]	○	○ [別売のベッド接続ケーブル(NN-LP10)が必要です]	○	○	○ [別売のベッド接続ケーブル(NN-LP10)が必要です]
付属するケーブル	ACアダプター、USBケーブル(NN-LA10)	ベッド接続ケーブル(NN-LP10)	専用接続ケーブル(NN-LS10)	ACアダプター、USBケーブル(NN-LA10)	ベッド接続ケーブル(NN-LP10)	専用接続ケーブル(NN-LS10)

*1:記録件数が100件を超えた場合は、自動的に古いデータから消去されます。最大記録件数はメモリーカードの容量によらず、変更できません。推奨機種については(パラマウントベッドのホームページをご覧ください。
*2:専用ソフトウェアはWindows7/8/8.1/10に対応。パラマウントベッドのホームページからダウンロードできます。 *3:NN-1320S/NN-1120Sをベッドサイド端末(SS-100)と接続した場合には、有線LANには接続できません。
*4:NN-1320Sをベッドサイド端末(SS-100)と接続した場合には、Wi-Fi機能を無効とさせていただきます。

パラマウントベッド株式会社

ホームページURL www.paramount.co.jp

本社 〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号
 東京支店 〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号
 札幌支店 〒060-0062 札幌市中央区南2条西13丁目318番地11
 仙台支店 〒984-0015 仙台市若林区卸町2丁目3番地の3
 さいたま支店 〒336-0967 さいたま市緑区美園3丁目23番1
 横浜支店 〒194-0004 東京都町田市鶴間5丁目3番33号
 名古屋支店 〒461-0001 名古屋市中区東1丁目20番17号
 大阪支店 〒550-0001 大阪市西区土佐堀2丁目3番33号
 高松営業所 〒761-8031 高松市郷東町223番1
 広島支店 〒733-0011 広島市西区横川町3丁目8番5号
 福岡支店 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3丁目14番20号

☎03(3648)1111(代)
 ☎03(3648)1171(代)
 ☎011(271)1181(代)
 ☎022(239)5211(代)
 ☎048(878)0100(代)
 ☎042(795)8800(代)
 ☎052(963)0600(代)
 ☎06(6443)8791(代)
 ☎087(881)8900(代)
 ☎082(293)1311(代)
 ☎092(461)1131(代)

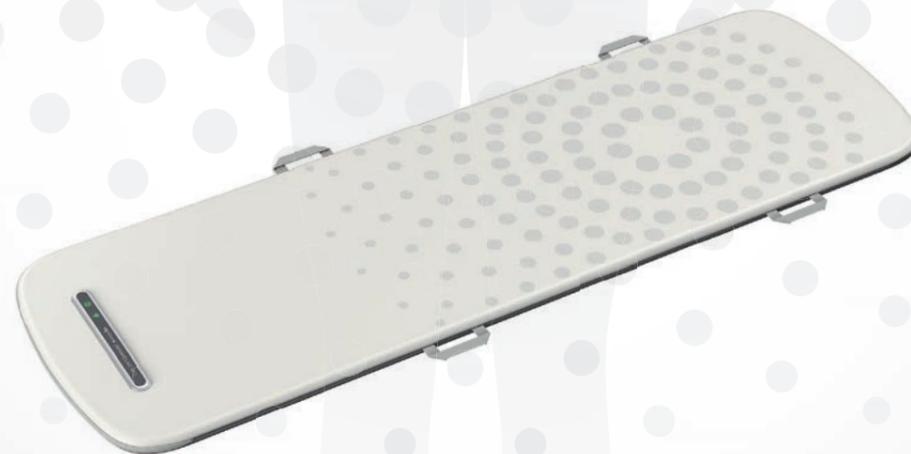
製品のお求め、ご相談は……

安全に関するご注意
 製品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。

- 製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- カタログと実際の製品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。

E21-C00738

眠りが見えると、ケアが変わる。



眠りSCAN

マットレスや敷布団の下に敷いて、体動(寝返り、呼吸、心拍など)を検出、利用者様の睡眠・覚醒・起き上がり・離床などを端末にリアルタイムで表示します。測定結果を活用して、利用者様の状態に合わせたタイムリーな個別ケアの提供が期待できます。

パラマウントベッド株式会社

眠りSCANによる、 見守り支援と個別ケアへの活用。

POINT
01

行き届いた見守り・タイムリーなケア

ベッド上の利用者様の状態をリアルタイムでモニタリングできます。「睡眠・覚醒・起き上がり・離床」と状態が変わったときや、呼吸数・心拍数が設定した条件になったときに、スタッフルームのパソコンや携帯端末に通知するように設定することも可能です。*

また夜間には、利用者様の眠りを妨げないように、目が覚めているタイミングでケアを提供できるように利用することも可能です。

スタッフルームから利用者様全員を見守り

居室で過ごす利用者様の「睡眠・覚醒・起き上がり・離床」が分かるので、利用者様の状態に合わせたケア・見守りが可能です。特にスタッフの少ない夜間に役立ちます。また、就床している利用者様の心拍数・呼吸数もわかります。*



利用者様の生活や行動に合わせたケア

目が覚めているときにケアしたり、利用者様の状態に応じてケアの優先順位づけの判断に使うなど、適切なケアを提供することが、利用者様の安心・安全と満足度の向上につながります。

スタッフの労務環境の改善

居室で過ごす利用者様の状態を見える化することで、スタッフは適切な対応がしやすく、精神的な負担の軽減にもつながります。



リアルタイムモニター機能

居室で過ごす利用者様の「睡眠・覚醒・起き上がり・離床」と就床しているときの「心拍数・呼吸数」をリアルタイムで一覧できます。*

- 120名まで同時表示可能
- パソコンなどの表示機器とLAN(通信環境)が必要です。

*眠りSCANは、体動を検出するためのセンサーであり、**生命に関わる環境下での監視には使用できません**。寝返りなどの大きな体動が多いなど、状況によって呼吸・心拍を検出できない場合があり、生命に関わる監視装置としての性能・機能は有していません。また、心拍・呼吸に相当する体動から算出したものをそれぞれ心拍数・呼吸数と表現しています。

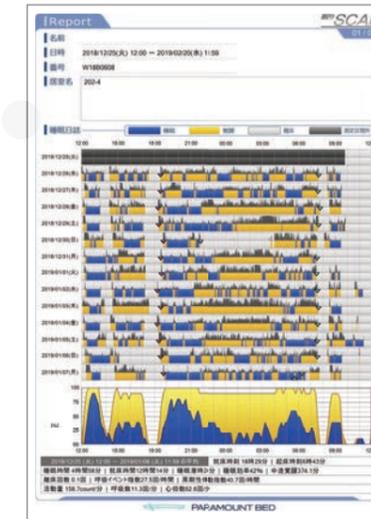
POINT
02

個別ケア・ご家族やスタッフなどとの情報共有

一人ひとりの睡眠状況を把握することができるので、利用者様ごとに、日中・夜間に適したケアプランの検討に役立てられるほか、レポートとして関係者との情報共有が可能です。

生活状況の見える化

睡眠状況・生活習慣を確認できます。また、測定データからレポートを自動作成することができます。



レポート例



睡眠日記2週間表示の画像 ■ 睡眠 ■ 覚醒

関係者との情報共有

ご家族やケアマネジャーへの報告、スタッフ間の情報共有に利用できます。また、睡眠導入剤などの投薬効果の検証など、さらに多様な職種間での情報共有にも活用できます。

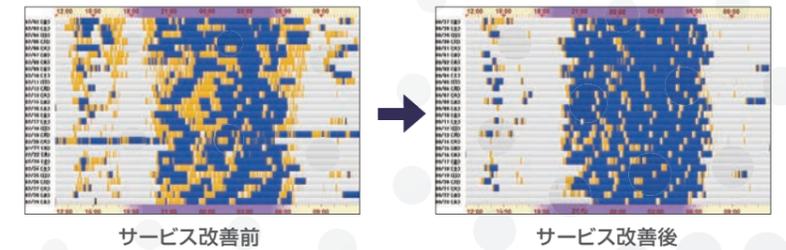
●測定結果に基づいて診断・治療をおこなう場合は、医師の指示に従ってください。症状の悪化につながるおそれがあります。

POINT
03

サービスの改善・体調変化の気づき

サービス改善サイクル

睡眠日記で利用者様の生活リズムを把握して、一人ひとりに合わせたサービスを提供できるようになります。さらにサービスを改善した結果も睡眠日記で見ることができるので、「検診・提供・検証・改善」といったサービス改善のサイクルにつながります。



体調変化の気づき

利用者様の呼吸数、心拍数の長期的変動を日誌として一覧できます。呼吸や心拍が遅い(少ない)場合は青系の色で、速い(多い)場合は赤系の色で画面に表示されます。普通に生活している場合には、青や赤で表示される部分は少なく、色の変化もあまりありません。一方、体調に変化があるときには、青や赤で表示される部分が増えたり、色の変化が増えてカラフルになります。

図は体調変化があったときの呼吸日誌の画面例です。徐々に色の変化が増えカラフルになり、最終的に赤い部分が極端に増えているのがわかります。



●眠りSCANは疾病の診断をおこなえる機器ではありません。測定結果で体調変化に気づいた場合は医師の指示に従ってください。

グループ紹介

グループ理念

先進の技術と優しさで、
快適なヘルスケア環境を創造します。

ステートメント

as human, for human
(人として、人のために)

ビジョン

パラマウントビジョン2030
「医療」「介護」から「健康」まで
すべての人に笑顔を

ご挨拶

当社グループは1947年(昭和22年)に病院用ベッドの専門メーカーとしてスタートし、その後、高齢化の進展を背景として、高齢者施設や在宅介護分野にも事業領域を拡大しながら、さまざまな製品・サービスを開発してまいりました。

「as human, for human(人として、人のために)」の企業スローガンのもと、どなたにも使いやすい優しさや安全性を兼ね備えた製品・サービスの提供をめざし、メンテナンスや流通体制を拡充するほか、医療・介護分野で培った知見を健康者向けに応用した健康事業の発展に注力しております。

これからも、さらなる事業の多角化やグローバル化を進め、事業活動を通じて社会に貢献してまいりたいと考えております。

あたたかいご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。



代表取締役会長
木村 恭介



代表取締役社長
木村 友彦

主なグループ会社(2021年3月31日現在)

国内グループ会社

パラマウントベッド株式会社
本社 〒136-8670
東京都江東区東砂2丁目14番5号
代表取締役社長 木村 友彦 従業員数 920名

パラテクノ株式会社
本社 〒113-8415
東京都文京区本郷5丁目28番3号 パラテクノ本郷ビル
代表取締役社長 久保 美隆 従業員数 882名

パラマウントケアサービス株式会社
本社 〒130-0012
東京都墨田区太平2丁目9番4号 三洋ビル
代表取締役社長 太田 幸男 従業員数 1,171名

サダシゲ特殊合板株式会社
本社 〒726-8555
広島県府中市鷗飼町605番地
代表取締役社長 貞重 勝也 従業員数 74名

海外グループ会社

PT. Paramount Bed Indonesia(インドネシア)
八楽夢床業有限公司(中国)
PARAMOUNT BED(THAILAND) CO.,LTD.(タイ)
PARAMOUNT BED ASIA PACIFIC PTE.LTD.(シンガポール)
PARAMOUNT BED INDIA Private Limited.(インド)
Paramount Bed Mexico S.A. de C.V.(メキシコ)
PARAMOUNT BED VIETNAM CO.,LTD.(ベトナム)
PARAMOUNT BED VIETNAM TRADING CO.,LTD.(ベトナム)
Paramount Bed do Brasil Ltda.(ブラジル)

会社概要

社名	パラマウントベッドホールディングス株式会社(2011年 木村興産株式会社より商号変更)	
英名	PARAMOUNT BED HOLDINGS CO., LTD.	
本社	〒136-8671 東京都江東区東砂2丁目14番5号	
電話	03-3648-1100(大代表)	
資本金	42億743万300円(2021年3月31日現在)	
株式	東京証券取引所 市場第一部(証券コード:7817)	
役員	代表取締役会長	木村 恭介
	代表取締役社長	木村 友彦
	常務取締役	佐藤 泉
	取締役 財務部長兼システム部長	木村 陽祐
	取締役 総務部長	八田 俊之
	取締役 監査等委員	北原 義春
	取締役 監査等委員(社外)	岡 ゆかり
	取締役 監査等委員(社外)	佐藤 正樹
	取締役 監査等委員(社外)	後藤 芳一
	執行役員 広報・IR部長	相子 龍則

主な事業内容

医療・介護用ベッド、マットレス、病室用家具、医療用器具備品等の製造・販売及び、
ベッド・マットレスの点検・修理、消毒、メンテナンスリース等のサービス並びに、
福祉用具のレンタル卸等を営む事業会社の株式又は持分を所有することによる支配又は管理

従業員数

単体:11名 連結:3,614名(2021年3月31日現在)



医療機関向けの製品・サービスを通じて 患者のケアや施設運営をサポートします。

一般病棟から救命救急やICUなどの高度急性期医療、周産期・新生児医療まで、国内外の幅広い医療現場へ製品・サービスを提供し、入院環境の向上に貢献しています。さらに、ベッドや周辺機器のメンテナンス等を代行することで、医療従事者の皆さまが専門業務に集中できる環境づくりをお手伝いします。



高度先進医療用の製品・サービス

クリティカルケア領域に必要な 製品開発や施設設計のサポート



ICUベッドやERストレッチャーを中心とした、クリティカルケアに必要な製品群の開発を行っています。また、病室の新築・改装時のレイアウト提案や実機シミュレーションを通じて「最適なケア空間」の実現をサポートします。



周産期・新生児・小児医療の 現場を支える環境づくりのお手伝い



産科・新生児科・小児科向けのベッドや医療機器・設備を幅広く提供しています。さらに、ご家族と医療スタッフが協力しやすい環境づくりを通じて、現場の手間を軽減し、お子様・ご家族と向き合う時間を増やすお手伝いをいたします。



医療施設内業務の効率化支援

「スマートベッドシステム」で ケア業務の負担を軽減



患者の身体の状態をリアルタイムで把握できる、ベッドサイドケア情報統合システム「スマートベッドシステム」。スピーディな対応ができるため、患者にとっての安心と、ケア業務の効率化につながります。



ベッド、マットレスや周辺機器の レンタルとメンテナンス



最適な療養環境づくりのためのトータルサービスを提供するパラテクノを通じて、病室で必要となるベッド、マットレスから周辺機器まで、必要なものを必要なだけレンタルでご利用いただけます。また、専任スタッフが施設に常駐して備品のメンテナンスを行う「ベッドセンター業務」、修理・メンテナンスへ対応する「医療機器の保守・管理業務サービス」なども承っています。



患者の満足度向上・経営支援

特別室のコンシェルジュや 看護助手業務を受託

特別室に入院する患者のためのコンシェルジュの派遣や、病棟内でのベッド清掃やベッドメイキングを行う看護助手業務を承っています。医療従事者の皆さまは治療やケアに集中していただけます。



インテリアプランニングや設備の充実で 入院患者の満足度を向上

より快適な入院生活を送っていただけるよう、インテリアの提案から施工までをワンストップで承っています。大部屋から個室スタイルへの改装も可能です。また課金式の院内機器(テレビ・冷蔵庫・ランドリー)の導入・運営なども承るなど、患者の満足度向上を通じて、経営面でのサポートをいたします。



幅広い介護製品の販売・レンタルで 利用者の療養環境整備や 事業者の業務効率化に貢献します。

特別養護老人ホームや老人保健施設などの社会福祉施設や、在宅介護でご利用いただくベッド・福祉用具の提案、販売・レンタルを行っています。利用者の「安全」、介護する方の「負担軽減」、福祉用具貸与事業者の「業務効率化」が実現できるよう、製品とサービスを拡充してまいります。



先進のテクノロジーを活用した製品・サービス

ベッド利用者をセンサーで見守る「眠りSCAN」で さらなる安全とスタッフの負担軽減を



非装着型センサーを活用したシステムでベッド上の利用者の身体状態を検知し、パソコンや携帯端末へ通知。より安全で負担の少ない見守りを可能にします。さらに、カメラシステムやインカム、ナースコールシステムなどとの連携により、業務の効率化もお手伝いします。



介護する方にも優しい、 IoTを活用した製品・サービスの開発



在宅介護用の電動ベッド「楽匠プラスシリーズ」は、スマートフォンに連動するシステムを採用。利用者の眠りの状態がご家族の携帯端末に通知されるので、必要に応じたケアを行うことができ、ご本人も介護する方も安心です。また、床ずれ防止エアマットレス「ここちあ利楽flow」は全自動で体位変換と姿勢保持を行い、床ずれと転落のリスクを軽減します。



製品から内装までトータルに提案

介護用ベッドや周辺機器の提供と より良い療養環境づくりのお手伝い

施設内に必要なベッドや周辺機器の販売・レンタルを行っています。さらに、これまで多くの病院や高齢者施設への納入により培ったノウハウを生かし、入居者の安全性に配慮した、より良い療養環境のためのインテリアプランニングから施工までをお手伝いします。

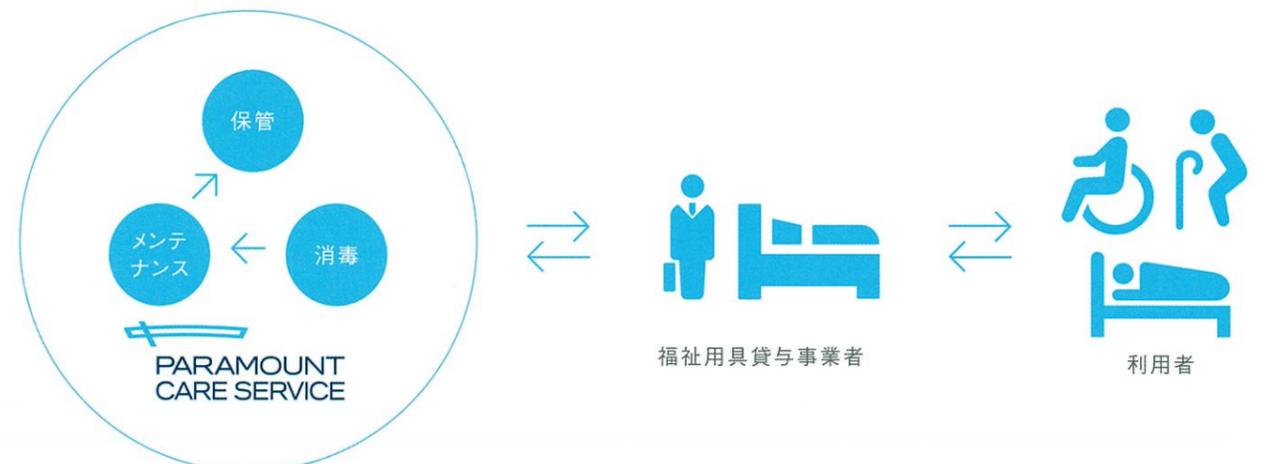


ベッド・福祉用具のレンタル卸



全国各地の福祉用具貸与事業者の 事業運営をサポートするレンタル卸

日本全国に70拠点を持つパラマウントケアサービスを通じて、福祉用具貸与事業者へのレンタル卸を行っています。レンタルから回収・消毒・メンテナンス・保管まで行いますので、初期投資などのご負担を最小限に抑えて事業を行っていただけます。



より良い睡眠を叶える製品・サービスで、 より健康的でその人らしい暮らしをサポートします。

健常者の方向けに、ご自宅での睡眠を改善することでさらに健康的に暮らせるよう、電動ベッドやマットレス、枕、各種サービスを提供しています。

また、専門の研究機関「パラマウントベッド睡眠研究所」を設立し、睡眠に関するさまざまな研究成果を社会に発信したり、パートナー企業と睡眠データを活用した新製品の開発なども行っています。



眠りの質を高める製品・サービス



自動運転でより良い睡眠へと導く

「アクティブスリープベッド」

「どう生きるかは、どう眠るか」。このコンセプトに基づき、ベッドが角度をつけて自動的に動くことで心地よい入眠と起床を促す「アクティブスリープベッド」。ベッドの角度やマットレスの硬さはスマートフォンでの設定が可能です。連動する専用アプリには、睡眠時の心拍や呼吸を分析した睡眠スコア表示や眠りのアドバイス機能も搭載しています。



体型や体調に合わせて細かく調整できる

「アクティブスリープマットレス」

利用者の体型やその日の体調に合わせて、最適なフィット感が得られるマットレスです。スマートフォンのリモコンで自在に硬さを変えられる新発想の「寝心地コントロール機能」を搭載。細かく仕切られたエアセルに空気を送り込み、頭や肩、腰や足など6つの部位ごとにフィット感を10段階で調整でき、100万通りの寝心地を提供します。

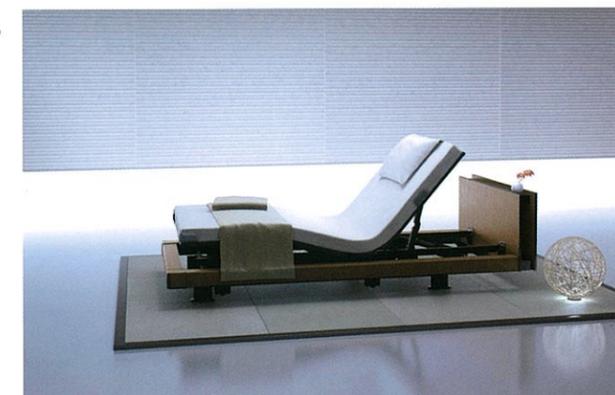


健康に寄り添う製品・サービス



心地よく過ごすための電動ベッド「インタイム」。 暮らしを豊かにする会員サービスも拡充

スムーズな起き上がり・立ち上がりを助けるリクライニング機能・高さ調整機能を搭載した電動ベッド「インタイム」。身体の状態に応じて介助バーなどを取り付け、ベッド周りでの動作を補助することも可能です。美しいデザインとカラーバリエーションにより、快適な睡眠環境を視覚的にも追求しています。購入者にはベッドの引き取りなどの各種会員向けサービスも提供しており、今後はさらにサービス内容を充実させてまいります。



研究活動と社会への情報発信



睡眠に関する研究に取り組む

パラマウントベッド睡眠研究所

睡眠研究の専門部門として設立した「パラマウントベッド睡眠研究所」は、睡眠に関する「研究及び要素技術の開発」、「製品の評価」、「情報の収集・発信」などを幅広く行っています。研究を自社製品に生かすことはもちろん、学術論文の発表や講演・学会発表を通じて、研究成果を広く発信しています。また、大学や企業など外部組織との連携も積極的に行いながら、活動を展開してまいります。

学術論文掲載例

- ・ マットレスの違いが入院患者の睡眠に及ぼす影響, 日本生理人類学会誌, 19(4): 233-237, 2014
- ・ 非装着型アクチグラフィによる認知症高齢者の睡眠状況と離床パターンの把握, 日本認知症ケア学会誌, 11(2): 590-595, 2012
- ・ マットレスの寝返りしやすさと寝心地が睡眠に及ぼす影響, 日本生理人類学会誌, 16(4): 171-176, 2011
- ・ マットレスの通気性が寝床内気候に及ぼす影響, 日本生理人類学会誌, 12(1): 37-42, 2007
- ・ マットレスの通気性の違いが睡眠と睡眠感に及ぼす影響, 埼玉作業療法 6: 34-37, 2006
- ・ 医療介護現場における非装着型睡眠計の活用, 医療機器学, 83(4): 366-370, 2013
- ・ 寝具と睡眠, バイオメカニズム学会誌, 29(4): 189-193, 2005